

献血例会

4月26日

in サンモール駐車場



朝の準備



昼食

ご協力ありがとうございました



受付

例会記録 2013.4.26(金) 通算1660回

出席報告 4月10日 会員数47名 欠席者0名 出席率100%(修正による)
(この内出席免除者 11名)
4月26日 会員数47名 欠席者11名 出席率73.17%
(この内出席免除者 11名)

来訪ロータリアン 桂田 重信会員(高砂R.C.) 今村 純一会員(姫路南R.C.)

◆プログラム予定◆

5月15日(水)

新旧合同委員会
(引継例会)

昼食メニュー
カレーライス
100万ドル

5月22日(水)

健康診断結果
報告例会

昼食メニュー
幕ノ内と赤出汁

5月29日(水)

クラブ協議会

昼食メニュー
あなご膳

6月5日(水)

各委員会報告

昼食メニュー
幕ノ内と吸物

・昼食メニューは仕入れの都合により変更することがあります。

会長 西中亮二 幹事 濱中幹雄 クラブ会報委員長 松下和雄

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500

高砂青松

No.32(合併号)
2013年5月15日発行

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

2012~2013年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



広報委員会担当例会

4月17日

「日常生活の中の論語」 竹原 委員長

1. 曾子曰わく、吾日に吾が身を三省す。
人の爲に謀りて忠ならざるか、朋友と交りて
信ならざるか、習わざるを傳うるか。

○曾先生(曾子)が言われた。

「私は毎日、自分をたびたびかえりみて、よくないことははぶいておる。人の為を思うて、真心からやったかどうか。友達と交ってうそいつわりはなかったか。まだ習得しないことを人に教えるようなことはなかったか」

三省堂

2. 子曰わく、故きを温ねて
新しきを知る、以て師と爲るべし。

○孔先生(孔子)が言われた。

「古いことを尋ねてそこから新しいことを知る者は、人の指導者となることができる」

温故知新

3. 子貢曰わく、詩に云う、切するが如く
磋するが如く、琢するが如く磨するが如しと。

○子貢が言った。

「なるほど人の修養には、上には上があるものですね、詩經に『切のごとく、磋のごとく、琢のごとく、磨くがごとく、たゆみなく道にはげまん』とありますが、こういうことをいうのでございましょうか」

切磋琢磨



8. 子曰わく、君子は人の美を成し、 人の悪を成さず。小人は是に反す。

○孔先生(孔子)が言われた。

「君子は、人の美点を伸ばし、人の悪い所は抑えようとするが、小人はその反対である」

命名 ○○成美

11. 子曰わく、吾十有五にして學に志し、三十にして立ち、四十にして惑わず、五十にして天命を知り、六十にして耳順い、七十にして心の欲する所に従えども、矩を踰えず。

○孔先生(孔子)が言われた。

「私は十五歳で学問にころざし、三十でひとりだちし、四十で迷わなくなり、五十で天命をさと、六十で人の言葉を素直に聞き、七十になっては心の望むままにしても、節度を越えなくなった」

- ・誕生 紀元前551年(春秋時代)日本 = 今の山東省曲阜の近郊、小都市国家「魯」の国に生まれた。
姓=孔、名=丘、字=仲尼
父=叔梁紇、身分=士(貴族階級の最下層) 母=顔徴、儒(宗教家)・・・文字が読めた
- ・孔子3年の時、叔梁紇が逝去。その数年後、顔徴が逝去。
- ・15歳(志学)… 学に志す(=文字を武器にして世に出ようと思う)。特定の先生はなく、あらゆるものが自分にとって先生であった(=独学)。
→地方の役人をしてながら、独学した。
- ・30歳(而立)… 魯の首都で下級役人になる。
- ・40歳(不惑)… 魯の国の首都で学校を開く。→弟子が増えて、名声を高める。
- ・50歳(知命)…
53歳 魯の国主に抜擢され、外交の場ではなばなしい活動をする。
地方行政長→法務大臣・警察庁長官・警視總監として活躍
孔子の政策=安定経済(健全財政)主義
55歳 失脚→成長経済主義(節約より消費を好む)の生え抜き勢力に妬まれた結果。
孔子の政治的基盤は弱かった。
弟子達が、孔子を中心に他国に活躍の場を求めることを熱望→孔子が受け入れる
55歳～69歳
徳治主義(為政者が清い心で正しい政治を行えば、結果として争いごとはなくなり、平和に暮らせる)を唱えて、諸国を遊説して廻る。
現実=パワーポリテイク(警察力・軍事力を頼りとする政治。
法の権威を高める政治)→孔子を受け入れようとする君主もいたが、重臣が反対しつづされた。
- ・60歳(耳順) 69歳 魯の国に帰国→政治の第一線を退き、学校を開き、学問や教育に専念。
弟子の数、3000人余り。
魯国の君主は、最高政治顧問として遇する。
- ・73歳で没す

会長の時間 President

先週のお花見例会にたくさんご参加いただき、また準備と後片付けにもご協力いただき、ありがとうございました。満開の桜の下で、好天にもめぐまれ楽しく例会ができましたことを感謝申し上げます。準備だけされてお帰りになった田中伸明会員、おでんカーを出していただいた田中浩之会員、ありがとうございました。親睦委員会さんはじめ、ご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。



先週クラブのホームページが新しくなったとお伝えしましたが、会長の年度初めの言葉から少しご紹介します。2年目の廣瀬正三会長、会員を45名位にしたい(当時39名にて発足)、そして念願は「修理固成」、菱田年度は、なぜか20周年の回顧がのっています。その中で最初の年度にSAAとして、とても大変で嫌だったと書かれています。

また3周年で文化会館に時計を寄贈、今も道行く人々に時を知らせているのがうれしい…と文学的な表現がありました。そして「かけた情けは水に流せ、受けた恩は石に刻め」と教訓を残しておられます。1981年丸山会長は、5周年を控えて「親睦と増強」、今も全く変わっていないのに驚き、5周年大村会長は「心の友情を一層強め、家族を含んだ親睦を図りたい」と書かれていて、35年後の今も何等かわっていないのではないかと、面白いやらあきれやらです。

藤本悦郎年度ではR.I.会長の言葉を引用して「無関心は残酷である」ひとりでも無関心な人がいてはならないと思います。また婦人の集いについて前向きに考えていこうとも書いておられます。

最後に1995年はこれも矢野隆三会長の回顧録ですが、少し紹介します。

「高砂RCの私の友人故魚川君から、高砂に新しいRCが出来るが参加しないかと誘いがありました。親戚の原田秀雄氏(元RI理事)に相談し、ロータリーについて説明を受け、是非創立会員になるよう奨められRC設立に参加しました。当時高砂市内にはお付き合いをする人が殆ど無く、毎週の例会も唱歌委員長としてテープを廻すだけで、例会の出席が苦痛でした。しかし、ロータリーは例会出席をしななければならないと出席を続けているうちに、話し相手も出来、皆さんと共にチャーターナイトの準備をし、クラブの一員となり、今日まで100%出席を続けることができました。3年越しの課題だったあかりの家が当年度に開所することとなり、その援助としてマイクロバスを寄贈することになりましたが反対意見が出て、一時は会長辞任を考える迄になりましたが、中谷幹事のご努力で円満に解決し、今になるとなつかしい思い出の一つとなりました。そして毎年8月に行われている早朝例会もこの年度から始まったもので、今後もいつ迄も続けられるようお願いいたします」と結んでおられます。

早朝例会は今も続いていますよ、ご安心ください。今後も合間を見てご紹介させていただきたいと思っております。

例会記録 2013.4.17(水) 通算1659回

ソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」

出席報告 4月 3日 会員数47名 欠席者 0名 出席率100%(修正による)
(この内出席免除者 10名)
4月17日 会員数47名 欠席者 8名 出席率75.68%
(この内出席免除者 10名)

委員会報告 or その他連絡事項 et cetera

■青木会員へ
第2680地区新世代奉仕委員会より

2013～2014年度青少年交換小委員会委員の委嘱状



■竹原会員へ
石丸ガバナーより

高砂青松R.C.広報委員会の活動
に対して手紙が届いています。



拝啓
いつも地区のロータリー活動に際しご協力頂きありがとうございます。
地区としましては、今年、R Iの活動方針に則り、ロータリーの公共イメージの向上のため、広報委員会を設置し、ロータリー活動の広報活動につき皆様にご協力をお願い致しておりました。
そして、地区広報賞を設け、素晴らしい広報活動をされたクラブとグループを表彰すること致しました。
各グループより各クラブの広報活動を申告して頂きましたところ、高砂青松ロータリークラブと西宮甲子園ロータリークラブが断然優秀であり、甲乙付けがなかったのですが、最終的には、西宮甲子園ロータリークラブに地区広報賞を授与することと致しました。誠に残念でございました。
竹原会員を委員長とする貴クラブの広報委員会の活動は、ホームページの更新はもちろんのこと、フェイスブックを充実させ、地域ケーブルテレビでの放映、FMでの放送、高砂の観光情報誌や地域情報紙にロータリークラブ広報の記事を記載し市内各所への配布、共催事業のマーチング・イン高砂のポスターを山陽電鉄の各駅などに掲示しその事業の結果が「ロータリーの友」に掲載される等多彩なもので、目を見張る素晴らしいできばえでした。
次年度も、是非、ロータリーの公共イメージの向上のため、広報活動を頑張ってください。よろしくお願い致します。
ロータリーは素晴らしいものです。肩の力を抜いて、家庭のため、職場のため、地域のため、国のため、最終的には世界の平和のために奉仕を致しましょう。
今後も頑張ってください。

敬 具

平成二十五年四月八日

ガバナー 石丸 鐵太郎

竹原 俊三 様

■都倉会員より

4月26日、献血例会、
多数の参加を御願
いたします。



■竹原会員より

高砂青松R.C.ホーム
ページを更新しまし
た。見て下さい!!



■矢野会員より

5月8日、生石研修
センターに於いて、
健康診断例会です。



■青木会員より

6月の創立記念例会は、家族例会に
なります。詳細は後日連絡します。

幹事報告 Secretary

第31回 通算1575回

1. 米山記念奨学会より

昨年日中関係悪化の為、延期となっていた中国学友総会は
2012年2013年の合同総会として6月15日上海で
開催される事になりました。

2. 地区より『環境問題セミナー』の案内 5月26日(日)

対象：社会奉仕委員長・次年度社会奉仕委員長(1名以上)

3. 第35回地区年次大会のご案内

6月23日(日)夢海遊 淡路

4. 東日本大震災の被災地2520地区より子供達の作文集が届きました。回覧します。

5. 高砂市吹奏楽団より スプリングコンサートのご案内 回覧します。

6. 第23回 日本ロータリー親善ゴルフ大会ご案内 (北海道大会)

6月16日～18日 回覧します。

7. 【例会変更】

◎高砂青松ロータリークラブ

- 5月1日(水)⇒(休会)
- 5月8日(水)⇒健康診断例会 (生石研修センター)



ニコニコ報告 Donation

西中 亮二

竹原さん広報委員長で頑張られた甲斐がありましたね。今日はお話しを楽しみにしています。

廣瀬 明正・大村 裕史・大橋 卓司

竹原委員長の卓話を楽しみにしております。

竹原 俊三

本日卓話をさせて頂きます。
宜しくお願いします。

伊藤 勝之

高砂神社の能舞台の上棟式が5月2日10
時より行われます。御協力を頂いた方々に
心より御礼申し上げます。

嶋谷 拓雄

4月20日(土)3:00より伊藤SAAに
美保里のテナントをお借りしてのコンサート
開催させていただきます。
本日の神戸新聞朝刊にて掲載されましたが、
チケット売れ残っております。
ご協力いただければ幸いです。よろしくお願
いします。

川崎 一生

花見例会多数の参加ありがとうございました。

中谷 利幸・志方 正昭・京谷 慎平
田中 浩行・庄司 武・西田 光衛
増田耕太郎・柿木 國夫・櫻井 宣孝
濱中 幹雄

花を飾りましょう。